

# 年間予定 令和6(2024)年度

詳細は、当館ウェブサイト、チラシ、市民しんぶんなどで順次お知らせします。

## 展示

企画展 4月4日(木)～6月16日(日)  
春らんまん 京の学校に咲く花々の絵



企画展 6月22日(土)～9月16日(月・祝)  
(予定)  
京都市における新教育の軌跡(仮)

企画展 9月下旬～12月下旬(予定)  
京都の洋画  
—京都を描く・京都を描く—(仮)

企画展 1月上旬～3月下旬(予定)  
うつろいゆく青春  
—京都市の中等教育史の一面—(仮)

## 催し

※参加申込が必要です。

以上の他に、各企画展にちなんだ講演会を随時開催いたします。詳しくは当館ホームページ、チラシ等にて御確認ください。

子ども体験教室(小学生対象)

### 夏の子ども体験教室

- ・博物館たんけんたい
- ・にほん画に挑戦!

### 冬の子ども体験教室

- ・親子で凧づくりに挑戦!

### 春の子ども体験教室

- ・むかしの学校にタイムスリップしよう!

企画展関連講演会

### 春らんまん 京の学校に咲く花々の絵

- 4月21日(日)午後2時開始(1時間程度)  
ギャラリートーク  
「春らんまん 京の学校に咲く花々の絵」  
講師:森田 淑乃(当館学芸員)
- 5月26日(日)午後2時～3時30分  
講演会  
「京の学校に咲く花々の芸術」  
講師:森田 淑乃(当館学芸員)

教室・講座(一般対象)

上村淳之館長談話室

[月] 午後2時～4時  
唱歌・童謡教室

[火] 午前10時～12時30分  
日本画教室(火曜・午前)

[火] 午後2時～4時30分  
日本画教室(火曜・午後)

[木] 午後2時～4時  
はじめてみよう!楽しい混声合唱教室

[金] 午前10時～11時30分  
古文書を読む(9月、11月、2月に開催予定)

[金] 午後2時～4時30分  
描いてみよう!日本画

2月頃開催予定  
日本刺繍教室



京都市学校歴史博物館だより



# 学歴博しんぶん

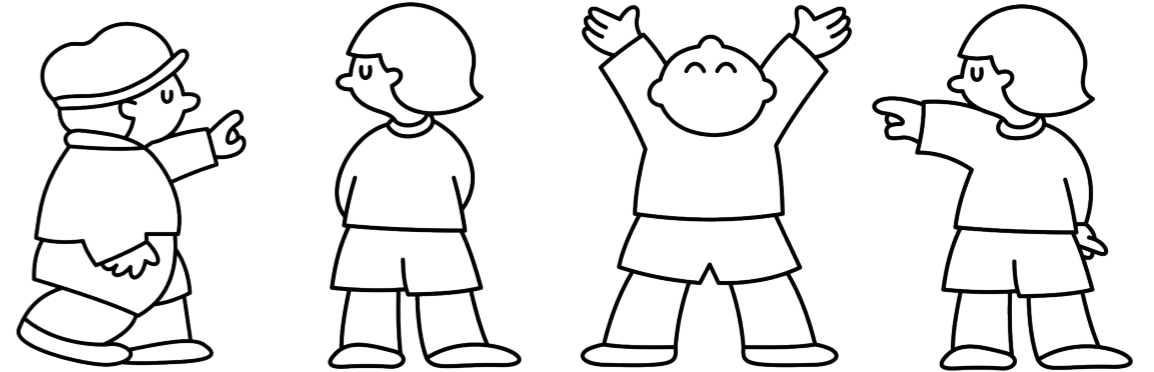
vol.35  
発行:令和6年3月  
京都市学校歴史博物館

## 館内リニューアルの実施について

令和3年7月～5年8月にかけて、2年余りの耐震改修工事を終えた当館は、当館の所在する下京区に移転された京都市立芸術大学との連携事業として、同大学大学院美術研究科修士課程デザイン専攻の全面的な御協力の下、館内の案内表示やロゴのデザインを制作いただき、博物館のリニューアルを行いました。開館25周年を迎え、今後も活動の充実を行ってまいります。



館内に置かれた子ども達のキャラクターは、当館正門南にある築山で閉校前からこの地の歴史を見続けてきた像(昭和30年代(推定)の卒業記念品「伸びゆく像」)をモチーフにしています。今回、京都芸大の学生に当館の雰囲気合うキャラクターや案内表示をデザイン・制作いただきました。



check



〒600-8044  
京都市下京区御幸町通仏光寺下る橋町437  
TEL:075-344-1305 FAX:075-344-1327  
http://kyo-gakurehaku.jp/  
✉ rekihaku-jigyuu@edu.city.kyoto.jp



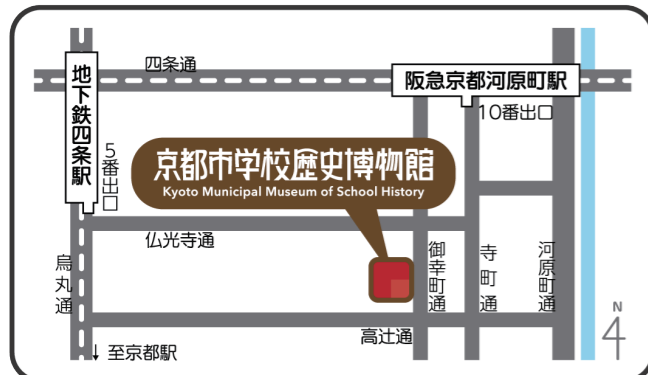
学校歴史博物館

当館は、京都の学校歴史に関する資料の保存・研究・展示をすすめる博物館です。正面・石堀は、国登録有形文化財。

開館時間	午前9時 - 午後5時(入館は4時30分まで)
休館日	水曜日(祝日の場合は翌平日)、12月28日 - 1月4日
入館料	企画展開催中 大人400円 子ども(小・中・高)150円 常設展示のみの期間 大人300円 子ども(小・中・高)150円 (※20名以上の団体は2割引) 京都市内の小・中学生は土曜・日曜無料
交通案内	阪 急…京都河原町駅 徒歩約10分 10番出口「藤井丸丸」から南西へ 京 阪…祇園四 条 駅 徒歩約15分 3番出口から南西へ 地下鉄…烏丸線四 条 駅 徒歩約12分 5番出口から東へ 市バス…四 条 河 原 町 徒歩約10分 南西へ 市バス…河 原 町 松 原 徒歩約 5分 北西へ

※正門(御幸町通側)からお入りください。

駐車場はありませんので、公共交通機関を御利用ください。



※正門(御幸町通側)からお入りください



### 館内リニューアルの実施について

耐震改修工事終了後、博物館のリニューアルを行いました。開館25周年を迎え、今後も活動の充実を行ってまいります。



#### 高麗門

入口に竹製の車止めと子どもの案内板を設置しました。



#### 受付

来館者にとってわかりやすい受付を目指しました。



#### グラウンド

グラウンドを整備し、縁を天然芝で囲いました。



#### 2階 講堂前



#### 2階 エレベーターホール



子どものキャラクターを館内各所に配し、かつてのにぎやかな学校の雰囲気を創出します。

## 春らんまん 京の学校に咲く花々の絵

令和6(2024)年4月4日(木)～6月16日(日)

令和6(2024)年の春、当館では京都の学校に伝わった美術工芸品のうち、花を描いた絵画に注目する企画展を開催します。古くから美しい花々は絵画のテーマとして好まれ、花と鳥とを描いた花鳥画、花と蝶などの虫とを描いた草虫画などが愛されてきました。京都の学校においても学校の雰囲気を華やかにするような花を表した作品が多く贈られ、大切に伝えられてきました。



竹内栖鳳「虞美人艸」 大正9(1920)年 当館蔵

「春らんまん 京の学校に咲く花々の絵」と題した本企画展では、近代京都日本画壇を代表する画家である竹内栖鳳が子どもの担任の先生へと御礼に贈った「虞美人艸」や、堂本印象による富有小学校の校舎増築を記念して制作された扇面「菊園」などおよそ30点の絵画を展示します。あわせて、子どもたちが花の描き方を学んでいた絵画の教科書や、花のしくみを知ることができる理科の教材なども紹介し、学校において子どもたちが学んでいた「花」についても御紹介します。花々を表した作品からあたたかな春を感じていただけますと幸いです。

### 夏の企画展

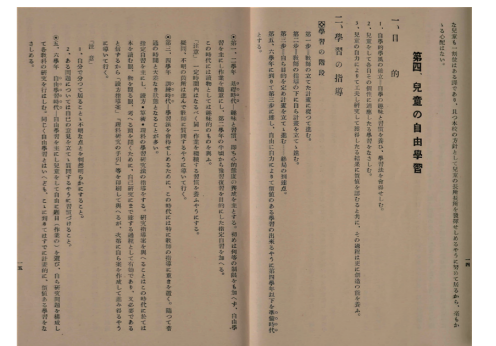
## 京都市における新教育の軌跡(仮)

令和6(2024)年6月22日(土)～9月16日(月・祝)(予定)

「新教育」とは、狭義には子ども自身の行動や生活、関心、そして気持ちを重視した教育の取組のことを言い、日本では大正期、さらには戦後以降に追究が本格化した、注目すべき教育実践と捉えられます。そして実は京都市は、この新教育の歴史においても、重要な位置を占める場所であったのであり、その結果京都市では、新教育に関する多様な実践の数々が、数多くの教師たちの手で蓄積されていくことになりました。しかしこうした京都市の教育史の大切な一面は、これまでも十分に注目され、調査・研究が進められてきたとは、決して言えないのが現状です。当館では令和6(2024)年度の夏に、そんな注目すべき教育実践の歴史と、その歴史をめぐる教師たちのドラマ、つまり「京都市における新教育の軌跡」を紐解く展覧会を開催する予定です。



児童による実験実演 昭和3(1928)年(推定) 京都市立龍池小学校



【本校教育要覧】所収の「児童の自由学習」 昭和7(1932)年 京都市立明倫小学校

## 昔ながらの教室 第5展示室の新設について

耐震補強工事終了に伴うリニューアル事業の一環として、新たな展示室「第5展示室」を整備、オープンしました。昭和40年代後半における京都市の小学校の教室をイメージした部屋で、みなさんにとってどこか懐かしい、ノスタルジーを感じられる空間となっています。今後も第5展示室では、随時新しく収集した資料の展示や展示替えを行っていく予定です。みなさまの御来館をお待ちしています。

